



なかよし園だより

幼保連携型認定こども園
美郷町立千畑なかよし園
R7.1.24発行

大寒も過ぎ、立春を迎える季節となりました。今年は昨年比べて積雪量もあり、子どもたちはそり滑りをしたり雪だるまを作ったりと雪国ならではの遊びを楽しんでいます。

2月は、感染症が流行しやすい時季でもあります。ほけんだよりを参考にしてお子さんやご家族皆さんの健康管理をよろしくをお願いします。

今年度もあと2か月となりました。園では「ほがらかに、すこやかに、未来にはばたけ小さな翼」を目標に掲げて心豊かでたくましい「なかよしっ子」の育成に取り組んできました。これからは一人ひとりのできるようになったことを子ども自身も「大きくなった」と実感できるように認めたり、お家の方とはその頑張りを喜び合ったりして進級や卒園へスムーズにつなげていきたいと思ひます。



お知らせ

★3日(月)豆まき

節分にちなんで、鬼や豆まきについて絵本や紙芝居のお話の世界を通して知らせています。

★4日(火)食育教室(3・4・5歳児)

汁物のだしを試飲しながら、大阪栄養士からおいしさの秘訣を学んでいきたいと思ひます。この日は給食でおでんが出ますので0・1・2歳さんも出汁のきいたおでんを味わえます。

★10日(月)新入生体験入学(5歳児)

★14日(金)愛情弁当(2・3・4・5歳児)

一年間、愛情いっぱいのおいしいお弁当をありがとうございました。

★15日(土)3歳以上児保育参観

今年度最後の参観日となります。お待ちしております。

★19日(水)新入園児体験入園

「豆をまく理由とは？」

節分で使われる豆は、「魔滅(まめ)」という語呂合わせなどから魔除けの力があると信じられてきました。また、「魔の目(芽)が出ないように」、炒り豆を使ひます。

鬼は外！福は内！の掛け声の後にも「天に花咲け！地に実になれ！鬼の目ん玉、ぶつつ〇せ～」と続く言葉がある地域もあるようです。

ぜひお子さんと楽しい豆まきをしてくださいね！



「新年度に向けて」

新年度に向けた取り組みがスタートします。5歳児さんは就学先へ体験入学を予定しています。ドキドキがワクワクになるといいですね。

園では新しく入園予定のお子さんをお迎えして体験入園を予定しています。4歳児が迎える会をし2歳児さんも参加します。保育室を参観したときは仲良くしてね！

お餅つき、楽しかったよ！



園長先生のお話では田んぼで作られたお米がお餅になることを聞き、調理員さんが餅つきの準備してくれたところで、5歳児が元気にお餅つきをすることができました。0～4歳児のお友達は「どっこいしょ」と掛け声の応援を頑張りました。ついたお餅は、「きな粉餅」にしてもらい、喉に詰まらせないように小さくちぎって、3～5歳児みんなでおおいしくいただきました。

もちつきの「どっこいしょ！」でなかよし園の行事も元気にスタートすることができ、これからの行事が無事にできることを願ひました。

雪遊びはわんぱく山

「わんぱく山」とは未満児園舎の裏に位置するなかよし園の一番大きな山です。(標高はわかりません)このわんぱく山に果敢に登りそり滑りを楽しんでいる子どもたちは、その名の通り、わんぱくに育っています。どこの山より登りやすく滑りやすいわんぱく山が今子どもたちの人気なスポットとなっています。



ゆったい・ほっこり 子育てかぞく

「まめまきごっこしよう」

豆まきに向けて保育室を鬼の装飾をした4歳児さん、今年の豆まきを思い出したA君が飾られている鬼に向かって紙で作った豆を投げ始めました。その姿を見て他の友達も、こだわりぬいた豆作りや強そうな豆入れ作りをし、鬼対策に真剣に取り組み始めたようです。

お家では怖がりのS君が「鬼は外～」とお母さんと歌っていると「こっそり逃げていく」のフレーズで「なかよし園の鬼も逃げるんだよね？」と確かめていたそうです。みんなで悪い鬼をやっつけられるといいですね！

